

令和 8 年度 第 1 回岐阜市自然環境保全推進委員会 議事録

日時：令和 8 年 7 月 1 日（水） 16 時 00 分～16 時 50 分

場所：岐阜市役所 6 階 6-2 会議室

次第：1 あいさつ

- 2 審議事項(1)2025 年度生物多様性アクションプラン進捗状況及び点検・評価について
(2)第 2 期岐阜市生物多様性プラン次期アクションプランについて
(3)各専門部会員の選任について
- 3 報告事項(1)自然情報継続調査について
- 4 その他(事務連絡)

<資料>

- ・資料 1 2025 年度アクションプランの進捗状況及び点検・評価について
- ・資料 2 第 2 期岐阜市生物多様性プラン次期アクションプランについて
- ・資料 3 自然情報継続調査について

出席委員：近藤慎一委員長、市來恭子副委員長、岡本朋子委員、加藤正吾委員、楠田哲士委員、
児島利治委員、塚本明日香委員、福井強志委員、水崎貴久彦委員、雉野多賀男委員、
下川五朗委員、瀬川典秀委員、谷藤錦司委員、渡邊益男委員

【16 時 00 分 開会】

○事務局

只今から「令和 8 年度第 1 回岐阜市自然環境保全推進委員会」を始めさせていただきます。
本日の司会は、環境保全課長の奥田が務めさせていただきます。よろしくお願いいたします。
それでは、開会にあたりまして、環境部長の春日井よりごあいさつ申し上げます。

○環境部長

(挨拶)

○事務局

部長は次の業務が入りましたので、ここで退席させていただきます。

はじめに、本日の自然環境保全推進委員会の出席者数について報告します。

本日、委員 14 名中、出席者は 14 名全員で、過半数に達しておりますので、岐阜市自然環境保全推進委員会規則第 5 条第 2 項の規定により本委員会は成立しておりますことをご報告します。

次に、本日の会議資料ですが、皆様にお配りしたタブレットで確認していただきます。机上配布の資料はございませんので、ご理解の程、よろしくお願いいたします。操作に不安がある方につきましては、近くの職員にお声がけください。

会議資料は、次第、委員名簿座席表、事前にメール又は郵送にて送付しました、資料 1、資料 2、

資料 3 です。

本委員会の議長につきましては、委員会規則第 5 条第 1 項の規定により、委員長が議長となりますので、これからの議事進行は、近藤委員長にお願いしたいと存じます。近藤委員長、よろしくお願いいたします。

○委員長

それでは、議事に入ります。

本日の議事としましては、審議事項 3 件、報告事項 1 件を予定しております。委員の皆様には、円滑な進行にご協力いただければと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

それでは、次第 2 審議事項(1) 2025 年度生物多様性アクションプラン進捗状況及び点検・評価について、事務局より説明を求めます。

○事務局

(資料 1 に基づき説明)

○委員長

只今事務局から説明のありました「アクションプランの進捗状況」として、資料 1 の 7 ページから 11 ページの個別目標に係る取組内容やこの評価（◎、○、△など）について、ご意見、ご質問などがございましたら、ご発言をお願いいたします。

○委員

個別目標 B1「保全活動に参加する人数を増やします」の人数が大幅に減少したことについて、カウントの仕方の問題なのか、説明をお願いします。

○事務局

こちらの数値につきましては、各団体から報告いただいた会員数を集計したものになります。減少した要因としては、ある 1 団体で前回の報告時と比べて約 360 人の大幅な減少があったことが挙げられます。

この会員数は、岐阜市の条例で承認している自然環境保全活動団体の会員数を示しており、承認は 3 年ごとに更新となっておりますので、3 年おきに報告いただいた人数を集計しています。ある団体で減ったことについて、前回までは、会のイベントに参加した延べ人数を会員数として報告いただいていたため、会員数が大幅に減少した結果となりました。

このことについては、次のアクションプランにおける数値目標にも関わってきますが、「保全活動に参加する人数を増やします」という目標にするのであれば、より正確な人数を把握できるようにする必要があります。

【訂正事項】

事務局から上記の通り、1 団体で会員数の数え方が変わり、前回までは会のイベント参加人数を会員数として報告を受けていた旨を述べたが、後に当該団体へ確認したところ、上記の発言内

容に誤りがあったことが判明した。

正しくは、前回までの団体承認申請で報告されていた会員数は実際の会員数、令和7年度は役員のみ会員数であった。前回の数え方が会のイベント参加人数というのは誤り。

※条例により、自然環境保全活動団体承認申請書に会員数を記載し会員名簿を付することとなり、令和7年度は役員のみを会員として申請を受けた。

○委員

今の質問と回答に関連して、カウントの仕方を変えたのはなぜでしょうか。保全活動に参加する人の人数であれば、延べ人数でよかったのではないかと思います。

○事務局

他の団体と数え方を統一するため、条例の運用に沿って正した結果、今回の実績としては減ってしまいました。また、他の団体も含め、実際に参加する人数をカウントしているかどうかが明確ではないため、そちらについて、また改めて目標設定する段階で議論させていただければと思っています。

○委員

では、次のアクションプランでその数え方を変えることはあり得るということでしょうか。

○事務局

はい、そうです。

○委員

今の件について、以前同じようなことを確認したことがあったと思います。登録団体の名簿会員と実際にイベントに参加している人数の差がありすぎるということです。3、4年前には登録団体の名簿で人数を把握していると聞いた覚えがあります。その場合、2023、2024年度は実質の参加人数はかなり減っているはずです。そのため、カッコ書きでカウントする決まりを是正していただいた方がいいと思います。何も知らない人を見ると、なぜ回数が増えているのに人数が減っているのかと単純に疑問を持たれると思います。2023、2024年度の実際の登録人数がわかれば付け足し、わからなければ、2025年度は会員の実数という注釈を加えると良いと思います。

○委員長

今の内容について、事務局から何かございますか。

○事務局

今、委員の皆様がおっしゃった通りだと思いますので、2023、2024年度の数字がどのように変わってくるかはわかりませんが、カッコなり、注釈なりで比較できるような恰好で、もしくは減った理由を表上でしっかりと明記できるような恰好で処理をさせていただきたいと思っています。

○委員長

ありがとうございます。

最終的に正した値を、皆さんへまた通達していただくということによろしいですか。

○事務局

はい。その通りにさせていただきます。

○委員長

わかりました。

他、よろしかったでしょうか。

○全委員

(意見なし)

○委員長

それでは、2025 年度の目標値は概ね達成されており、2025 年度の A～D の進捗状況は事務局案の通りで良い、ということによろしいでしょうか。

○全委員

(異議なし)

○委員長

引き続き取り組みを継続するというので、今年度作成する次期アクションプランの方で、只今の集計方法等を修正しながら、これまでの取り組みを活かしつつ、目標値の達成を継続するようにお願いいたします。

○委員長

つづきまして、6 ページに、(2)「全体評価」という項目がございます。こちらに、委員会における意見を皆さんの総意として記載することになっていますので、この点について、皆さんから意見をいただければと思います。

○全委員

(意見なし)

○委員長

よろしいでしょうか。それでは、先ほどのアクションプランの個別目標を踏まえつつ、「2025 年度の目標値は概ね達成できている」ということにさせていいただきまして、「引き続き「担い手づくり」の実現に向けて、現状不足している部分もございますので、第 2 期岐阜市生物多様性プランに基づいて、さらなる生物多様性の保全の周知啓発を推進してください。」ということにさせていただきます。

○全委員

(異議なし)

○委員長

それでは、審議事項(1)はこれで終了いたします。

つづきまして、審議事項(2) 第2期岐阜市生物多様性プラン次期アクションプランについて、事務局より説明を求めます。

○事務局

(資料2に基づき説明)

○委員長

只今の事務局からの説明につきまして、意見、質問などがございましたら、発言をお願いします。

○全委員

(意見なし)

○委員長

よろしいでしょうか。それでは、審議事項(2)の審議についてはこれで終了します。

つづきまして、審議事項(3) 各専門部会員の選任についてです。

今年度の普及・活用部会及び保全・再生部会の委員の選任を行いたいと思います。こちらは部会において、アクションプランの重点目標個別目標などの審議もお願いすることになります。部会の設置要領では部会委員は5名以内、委員は委員長がこれを指名することとなっております。可能であれば、部会員につきましては、令和5年度から部会員を務めて頂いた方を中心をお願いできないかと思うのですが、皆様よろしいでしょうか。

○全委員

(異議なし)

○委員長

ありがとうございます。

では、ご賛同いただきましたので、普及・活用部会には、

市来委員、雉野委員、児島委員、塚本委員、渡邊委員 以上5名、

保全・再生部会には、

岡本委員、楠田委員、福井委員、水崎委員、私近藤 以上5名

の委員を指名させていただきます。委員の方はよろしくお願いします。

以上で、審議事項3件を終了いたします。

○委員長

次に、次第 3 報告事項(1) 自然情報継続調査について、事務局より報告を求めます。

○事務局

(資料 3 に基づき説明)

○委員長

只今の報告について、ご意見、ご質問などありましたら発言をお願いします。

○委員

1 ページ目下の表(種数が書かれた表)について、「岐阜市レッドデータブック 2023/ブルーデータブック 2023 掲載種」とありますが、正しくは「レッドリスト/ブルーリスト掲載種」ではないでしょうか。

もう一つ、爬虫類部会のところで、「5 地点でニホンイシガメを捕獲した」と書かれていますが、「5 地点でしか捕獲されなかった」というような書き方にすべきだと思います。調査の報告として、減っていることを伝えるために、プラスに受け取られるような表現を直した方がよいのではないかと思います。

○委員長

確かにこの書き方だと 5 地点も見つかったというようにも見えるため、5 地点になる前のデータとの比較ができるような記載とした方が良いと思います。

○委員

爬虫類のところで、シロマダラ(情報不足)の記載があります。以前より椿洞では結構見られています、他に確認事例はありませんか。

○事務局

シロマダラ(情報不足)ということですが、まず、「情報不足」というのは、岐阜市版レッドリスト 2023 の分類の中で「情報不足」となっているため、そのように書かせていただいています。報告書にあるシロマダラの情報は、岐阜市役所の野生動物の投稿フォームにて、金華山で発見したと市民の方から情報提供を受けて記載しました。昨年度、それ以外でシロマダラについての情報は入手しておりません。

○委員

今度から情報提供します。

○委員長

植物部会の方でも、市民の方からホームページを通じて岐阜市役所へ情報をいただいて、実際に私たちが見に行くということをさせていただいていますので、貴重な情報を市民の方からいただいていることは非常にありがたいことだと思っています。

○委員

植物の「・達目洞では」というところで、「外来種駆除、草刈り等により湿地環境を保全しております」と書かれているのですが、ただ、新規確認種の中で、外来種のアレチケツメイとギンモウガシワが達目洞で確認されたと報告がありました。一生懸命に保全活動をしている中で、それでも外来種が入ってきているという意味で、ここは書き込んだ方がよいのではないかと思います。

○委員長

確かに、達目洞自然の会の方々が保全活動を一生懸命にされてはいるのですが、どうしても新たな外来種が毎年入ってきています。実際に調査では、見つけたら特定外来生物以外はなるべく抜くようにしていますが、なかなか難しいところです。調査を続けることによってそういうことにも目が行きますので、ぜひ今後も続けていただきたいと思います。

○委員

先ほどのシロマダラの件で、よくシロマダラが見つかる「幻のヘビ」と報道されますが、ただ見つけにくいというだけなので、余計な言葉は消した方がよいと思います。目撃例が少ないというだけでよいのではないのでしょうか。逆に、市民の方も、幻のヘビだと思っているから通報してくれる面はあるかとは思いますが、こちら側の報告書にはそう書く必要はないと思います。他の生き物でも同様の例はあり、シロマダラだけそのように書くのは気になりました。

○事務局

おっしゃる通り、発見した市民の方も、珍しいヘビだと思われるということで我々にご連絡いただいたのですが、夜行性で見つけにくいということなので、記載の方法についてはこのことも含めて、改めて検討させていただきます。

○委員長

報告書の結果の記載について、調査の部会長等へ事前に確認はされているのでしょうか。

○事務局

この結果の報告については、継続調査を委託している委託先からとりまとめて報告いただいたものを、同じようなかたちで転記させていただいているものです。もちろんそれぞれの部会長から報告を受けて書いているものではありますが、細かい内容までご確認いただいてフィードバックいただいているかどうか、詳細はわかりかねます。

○委員

今の件について、私も継続調査の報告を3年行いましたが、その切り取りで貼ってあるだけになっており、非常に妙なバランスで記載してあるので、次は部会長等に確認をお願いしたいと思います。

○事務局

今年度も継続調査を行いますので、とりまとめについては、改めて部会長に確認のうえで報告していただくよう、対応したいと思います。

○委員

この資料はホームページなどで公開されるものですか。

○事務局

今回の資料については、岐阜市の自然環境保全推進委員会のページで公開する予定です。

○委員

いまさらできるのかわからないですが、部会長の目を通してもらった方がよいのではないのでしょうか。今までも委員会の場で、そんなこと言ったかな、というような話はよくありましたし、今回の爬虫類についても私の方へ確認は来ていないです。部会長は公表されていて、部会長の判断でこう書かれていることになるので、これ以降は事前に確認してもらった方がよいと思います。

○事務局

今回の資料についても、内容を改めてそれぞれの部会長に確認いただいたうえで、一部資料を修正し、皆様に周知させていただいた後、ホームページに公開したいと思います。

○委員長

その他、よろしかったでしょうか。

○全委員

(意見なし)

○委員長

以上で、報告事項1件を終了いたします。

次に、次第4 その他に移ります。

事務局より連絡事項がありましたら、お願いします。

○事務局

今年度の委員会のスケジュールについてですが、保全・再生部会、普及・活用部会を年度内に2回ずつ開催し、次期アクションプランについて検討したいと考えております。開催日が決まり次第、部会員の皆様にご案内いたしますので、ご出席のほどお願いします。

また、来年2月頃に本委員会の第2回目を開催する予定です。

また、今年度の岐阜市生物多様性シンポジウムですが、9月5日 土曜日の午前中に、ぎふメディアコスモスのかんがえるスタジオにて開催を予定しております。当日は、日本野鳥の会 岐阜顧問の大塚 之稔さんを講師としてお招きし、「カッコウの繁殖戦略ー托卵する鳥 される鳥ー」というタイトルでご講演いただきます。チラシが完成しましたら、委員の皆様にお送りさせてい

ただきます。

事務局からは、以上です。

○委員長

ありがとうございます。

その他、委員の皆様から連絡事項などございますか。

○全委員

(意見なし)

○委員長

それでは、閉会の言葉を市来副委員長にお願いしたいと思います。

○副委員長

本日は議事進行にご協力いただき、誠にありがとうございます。

これをもちまして、本日の委員会を終了します。ありがとうございました。

○事務局

ありがとうございました。お気を付けてお帰り下さい。

【16時50分 閉会】